

-----11月6日-----

2017年

※ 今週のアウトトラック (11/6~11/10)

先週前半は、一時的なドル売りの流れなどもありましたが、全般的には小動きな展開となりました。週末に発表された米国雇用統計は予想よりも悪く、一時的なドル売りの流れもありましたが、その後戻してそのまま終了しています。

今週は、米国雇用統計やや悪化の流れをどう評価するかにもよりますが、全般的にはレジスタンスラインを超えるまで、動きづらい展開となりそうです。

先週のドル円は、米国雇用統計の悪化を受けて、一時的な売りがあったものの、その後、発表前のレベルまで戻してそのままNY市場を終了しています。

今週はこの流れをドル買いのポテンシャルが強いと読むのか、単なる買い戻しと読むかにもよりますが、115円あるいは113円の上下レジスタンスラインを超えるまで、一進一退の流れが当分続きそうな様子です。

ドル円の予想レンジは113円から115円です。

ユーロ円先週、ユーロドルの停滞などもあり、動きが悪くなってきています。

今週は、ユーロドルのサポートライン割れなどがあつた場合には、ユーロ円も下落トレンド入りする可能性も出てきたように思います。

ユーロ円の予想レンジは131円から134円です。

ポンド円はなかなか151~152円付近のレジスタンスを超えられず、停滞気味です。今週もブレイクできない場合には、148円付近のサポートラインを割ろうとする動きが出てくるように思います。

ポンド円の予想レンジは147円から153円です。

今週は、米国雇用統計のやや悪化から、今後の動きが読みづらい展開となりそうですが、相変わらず上昇気流に乗っているNYダウの好調がいつまで続くのか、気になるところです。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。